

第23回 少年消防クラブ員研修会



第23回少年消防クラブ員研修会を、財団法人日本防火協会及び社団法人島根県消防設備協会の共催により、7月29日（木）に開催しました。

今回の研修には管内27クラブ、127名の参加者がありました。

研修では、災害の恐ろしさ、命の大切さ、友達のすばらしさ等を学び、防火・防災の意識付けができました。また、消防車両や消防業務の内容を詳しく学習し、クラブ員と職員との交流を図る事で、消防への理解や関心を持つことができました。

今回の研修に参加したクラブ員たちが、「消防士になる」という夢や憧れを抱き、いつの日か消防士として雲南消防に来てくれることを心待ちにしています。



地震体験



カレーライス作り



屋内消火栓放水体験



消火器訓練



通信指令室見学



消防車両見学



防災航空隊見学



空港消防隊見学



三沢小学校 6年
山田 光陽 くん

ぼくが少年消防クラブの研修会に参加したのは、今年で3回目です。どの回の体験もびっくりすることがたくさんありました。

その中で一番心に残っているのは、煙体験です。中に入ると、ハンカチをしていても煙でとても苦しかったです。訓練用の煙でも苦しかったから、火災の煙はもっと苦しく、危険なものだと思います。なので、きちんとやらないと大変なことになると感じました。

一番心に残ったのは煙体験でしたが、もし地震が起きてしまったときのために、気をつけなければいけない事はということか、今後調べてみたいです。



斐伊小学校 6年
山根 美紅 さん

今年も消防クラブ研修があるというお便りが来て、友達と「行くかあ」ということになりました。4年生の時からずっと参加しているけれど、色々な体験が出来るし、違う学校の人とも友達になれるからとても楽しかったです。

煙体験、消火器訓練、消火栓訓練、地震体験の4つの体験・訓練を行い沢山の事を学びました。実際に火事や地震が発生した時に今回の経験を生かせるといいなと思いました。

休憩の時には自己紹介をして他の学校の人とも友達になれたのでとても楽しかったです。

来年はもう参加できないけれど、またこのような研修の機会があれば積極的に参加したいです。

雲南消防組合 議会報告

平成22年8月31日、平成22年第1回雲南消防組合議会臨時会を開催しました。今回の議会に次の議案を提出し、全て原案どおり可決されました。

議決された事項

雲南消防組合火災予防条例の一部を改正する条例

○燃料電池について、新たに固体酸化物型燃料電池が省令に規定されたことに伴い、条例の一部を改正しました。

消防職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

○地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、条例の一部を改正しました。

消防職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

○地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、条例の一部を改正しました。

その他 報告

平成21年度雲南消防組合一般会計繰越明許費繰越計算書

○平成21年度の事業のうち、平成22年度に繰り越した消防ポンプ・高規格救急自動車整備事業について、報告をしました。

